

取扱説明書

グルメビルトインウォーマー ESW 7010





お客様の安全を確保し機器の損傷を避けるため、設置する前や初めてご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

目次

安全上のご注意	4
環境保護のために	8
各部の名称	9
ESW 7010	9
操作パネルと表示ランプ	10
アクセサリ	11
初めてお使いになる前に	12
初めてお使いになるときのクリーニング	12
初めてお使いになるときの加熱	12
Miele@home	13
操作	16
本製品を使用する	16
MobileStart（モバイルスタート）の使用	17
操作モード	17
運転時間	17
温度設定	18
食品の保温	19
食器の温め	22
加熱時間	22
容量	22
ESW 7010	23
低温調理	24
その他の使用	29
ミーレのビルトイン機器とのネットワーク	30
サバトモード	31
清掃とお手入れ	32
こんなとき、どうしたらいい？	34
アクセサリと洗剤	36
設置	37
電源接続と設置	37
設置上の注意	38

設置寸法 ESW 7010.....	39
開口高さ 450 mm の機器との組み合わせ.....	39
開口高さ 590 mm の機器との組み合わせ.....	40
側面図.....	41
接続と換気.....	42
設置.....	43
電源接続.....	44
アフターサービス、型式表示シール	45
故障の際の連絡先.....	45
型式表示シール.....	45
保証条件と保証期間.....	45
適合宣言	46

安全上のご注意

表示	表示の意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が中程度の傷害を負う可能性、もしくは物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、及び治療に入院・長期の通院を要するものを言います。
- 中程度の傷害とは、治療に入院・長期の通院を要しないけが、やけど、感電などを指し、物的損害とは、財産の破損及び機器の損傷にかかわる拡大損害を指します。

図記号の例



禁止（してはいけないこと）

具体的な禁止内容は、図記号の中や文章で指示します。



強制（必ずすること）

具体的な強制内容は、図記号の中や文章で指示します。



注意（警告を含む）

具体的な注意内容は、図記号の中や文章で指示します。

ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、注意事項をマークで表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 禁止行為	 潜在的な危険・警告・注意
 分解禁止	 感電注意
 水場、湿気の多い場所での使用禁止	 機器に損害を与える可能性のある場合
 接触禁止	 発火注意
 強制／指示	 高温注意
 電源接続に関する注意	 破裂注意
 必ずアース線を接続	

安全上のご注意

本製品は、現行の安全基準に適合しています。しかし、不適切なご使用は、人体への危害および、物的損害の恐れがあります。本製品を初めてご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。お客様の安全を守り本製品の損傷も防ぐことができます。本取扱説明書は大切に保管し、製品を譲渡する場合は、必ず本書を添付してください。

この取扱説明書では、グルメリットインウォーマーをビルトインウォーマーと称しています。

本製品は、すべての安全基準に適合しています。しかし、不適切な使用により、けがや物的損害を引き起こすおそれがあります。

本製品における事故または損傷の危険を避けるために、本製品を設置するときや初めてご使用される前に、本取扱説明書をよくお読みください。本取扱説明書には、設置、安全、使用、お手入れに関する重要な情報が記載されています。これにより、人体への危害および本製品の損傷を防ぐことができます。

本製品の設置の際には別刷の設置・施工手順書および取扱説明書の警告や安全上のご注意を必ず読み、その指示に従ってください。


ミーレは、これらの指示に従わないことにより生じるけがや損傷には責任を負いません。

本取扱説明書と設置・施工手順書は安全な場所に保管し、所有者が変わった場合には製品と共に譲渡してください。



警告

正しい用途

 本製品はご家庭での使用、またはそれに類似する住居環境での使用を想定しています。

 本製品は屋外での使用を想定していません。



本製品は、本取扱説明書で指定しているとおり、ご家庭での使用を対象としています。他の目的でのご使用は当社は想定しておらず、危険をとまなうおそれがあります。



身体的、感覚的、または精神的に介護を要する方、操作経験のない方、および本製品を自分で安全に使用することができない方は、操作中に周囲の方が十分配慮するようにしてください。安全な使い方、および誤った使用による危険性を理解した場合にはのみ、監督者がいなくても本製品を使用できます。



警告

お子様の安全



8歳未満のお子様からは、目を離さず、本製品に近づかないように注意してください。



8歳以上のお子様は、本製品の使い方を理解して、安全に使用できる場合に限り、監督者なしで本製品を使用することができます。お子様は、誤った操作による危険性を認識し、理解していることが必要です。



監督者のない状態で、お子様に本製品のお手入れやメンテナンスをさせることはできません。




本製品の近くではお子様に注意し、また本製品の近くで遊ばせないでください。



本製品は使用中高温となり、スイッチを切った後もかなり長い時間高温を保ちます。熱が冷め、火傷の危険がなくなるまでお子様を本製品に近づけないようにしてください。







安全上のご注意



-  窒息の危険あり！お子様が遊んでいる最中に梱包材（ビニールのラップなど）に巻き込まれてしまったり、頭からかぶったりすると、窒息する恐れがあります。梱包材をお子様に近づけないでください。



警告








技術的安全性


-  不適切な設置、メンテナンス、修理により、大きな危険が生じる恐れがあります。設置、メンテナンス、修理は、ミーレの認定技術者のみが行えます。
-  損傷した製品は危険を招くおそれがあります。目に見える損傷がないか確認してください。損傷した機器を使用しないでください。
-  本製品は商用電源に接続されている場合にのみ、確実かつ安全に作動させることができます。
-  本製品の電氣的な安全性は、正しく接地されたときにのみ保証できます。この標準安全要件が満たされることが重要です。問題がありそうな場合は、資格を有する電気技師に依頼して、家屋内の電気配線の検査を検証してください。
-  製品への損傷を避けるため、本製品の表示ラベルに記載された仕様（電圧と周波数）が主電源と一致していなければなりません。本製品の電源プラグをコンセントに差し込む前に確認してください。不明点がある場合は、資格を有する電気技術者にご相談ください。
-  マルチソケットや延長コードで本製品を主電源に接続しないでください。火災を招くおそれがあり、本製品に求められる安全性を保証できません。

-  安全上の理由から、本製品はビルトインされた状態でのみ使用できます。
-  本製品は、固定されていない場所（船など）で使用しないでください。



警告


-  本製品のケーシングを絶対に開けないでください。
-  お客様自身によって電気接続部や電気部品、機械部品を扱うことは非常に危険であり、操作上の障害を招くおそれがあります。
-  機器の保証期間中、修理はミーレ認定のサービス技術者のみが行うようにしてください。それ以外の人物が行った場合は保証の対象外となります。
-  ミーレが機器の安全性を保障できるのは、ミーレの純正交換部品が使用されている場合のみです。障害のあるコンポーネントを交換する際には、必ずミーレのスペアパーツを使用してください。
-  プラグが電源コードから取り外されている場合、または電源コードがプラグなしで供給されている場合は、適切な資格のある電気技術者が本製品を電源に接続する必要があります。
-  電源コードが損傷している場合は、専用の電源コードと交換する必要があります（「電源接続」を参照）。
-  設置、メンテナンスおよび修理を行う場合は、本製品を主電源から遮断する必要があります。


 本製品を扉つきキャビネットの中に設置する場合、必ず扉を開けた状態で使用してください。熱と湿気が閉じた扉の後ろにこもり、本製品、収納キャビネット、床面に損傷が生じるおそれがあります。本製品が完全にさめるまで扉を閉めないでください。





注意


正しい使用方法


 熱くなった本製品や食器で火傷する可能性があります。熱くなった本製品を扱うときは、耐熱のポットホルダーまたは手袋で手を保護してください。濡らしたり、湿らせしないでください。濡らすと材質に熱が伝わるのが早まり、かえってやけどのおそれが高くなります。


 火災のおそれ。本製品には、いかなるプラスチック容器や引火物を保管してないでください。機器の電源を入れると、溶けたり発火するおそれがあります。

 高温のため、使用中の製品近くに置かれた物体が発火するおそれがあります。部屋を暖める目的で本製品を使用しないでください。

 製品に付属のすべり止めマットは、ペーパータオルなどで絶対に取り換えないようにしてください。


 引き出し用レールの最大積載容量は25 kgです。引き出しに物を乗せ過ぎたり、腰掛けたりもたれかかったりすると、引き出し用のレールが破損します。


 本製品の裏側は、電源を入れると熱くなります。引き出しが開いているときに触れないように注意してください。



 すべり止めマットの耐熱性は200 ° Cです。特に調理に使用された後では、鍋の底がこの温度を超えることがあります。本製品に入れる前に、鍋を1、2分間冷ましてください。




注意

 プラスチックやアルミホイルで作られた調理器具は高温で溶けます。食品を保温する場合は、陶器、ガラスなどの耐熱性のある器のみを使用してください。

 本製品の中に液体が入ると、機器がショートすることがあります。液体がこぼれないように、慎重に物をのせた引き出しを開閉してください。


 食品の保温  機能は、熱い食品を温かく保つように設計されたものであり、冷たい食品を温めるものではありません。本製品に食品を入れる際は、それが十分に熱いことを確認してください。

 温度が低すぎると、細菌が食品に発生することがあります。食品を保温する際は、設定温度が十分に高いことを確認してください。



注意

お手入れ

 感電のおそれ。スチームクリーナーからの蒸気が電気部品に到達し、ショートを引き起こすおそれがあります。本製品の掃除にスチームクリーナーを使用しないでください。

環境保護のために

梱包材の廃棄処分

梱包は本製品を輸送の際の損傷から保護するものです。梱包材は廃棄する際に環境への影響が少ない材質を使用しているため、リサイクルすることを推奨します。

梱包材をリサイクルすることで、製造工程での原材料の使用、また、埋め立て地へ廃棄する量を削減することができます。

使用済み製品の廃棄処分

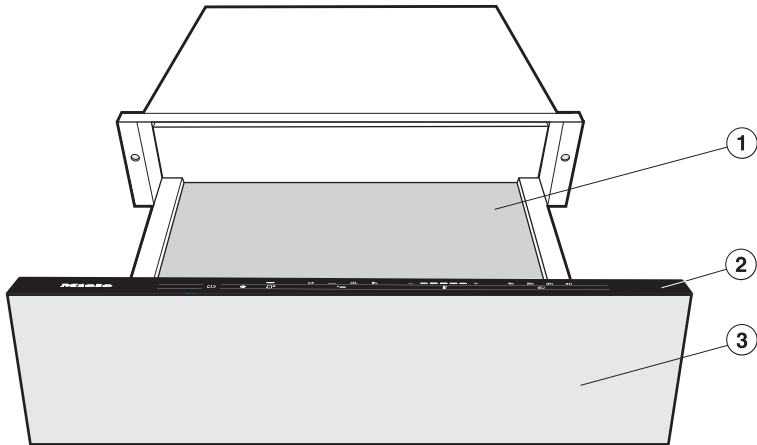
電気および電子機器には、貴重な材料が含まれている場合があります。

また、製品が正しく安全に作動するために不可欠な特定の金属、化合物、および部品も含まれています。これらは家庭ごみとして廃棄されたり不適切に取扱いをすると、人体や環境に悪影響を及ぼす恐れがあります。したがって、家庭ごみと共に不要になった製品を廃棄しないでください。



電気および電子機器について、お住まいの自治体の指定する廃棄物処理施設に廃棄を依頼するか、弊社代理店のアドバイスを受けてください。また使用者には廃棄する家電機器に保存されている可能性がある個人情報を削除する責任があります。不要になった製品を処分するまでの間、ご自宅で保管するときは、お子様に危険が及ばないように正しく管理してください。

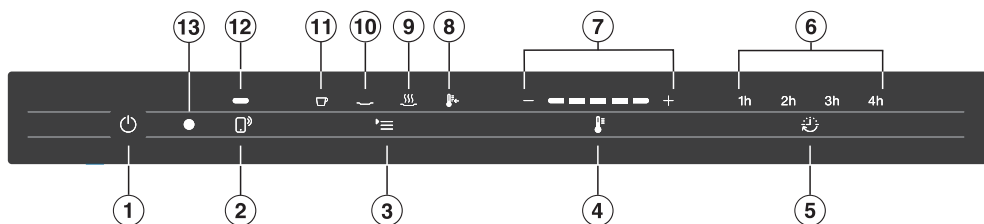
ESW 7010



- ① すべり止めマット
- ② コントロールパネル
- ③ Push2open（プッシュ2オープン）式引き出し前面
引き出しの前面を軽く押すと、開閉できます。

各部の名称

操作パネルと表示ランプ



センサーボタン

- ① オン/オフセンサーボタン ①
ビルトインウォーマーの電源のオン/オフ
- ② センサーボタン ②
モバイル端末を介してビルトインウォーマーを操作
- ③ センサーボタン ③
操作モードの選択
- ④ センサーボタン ④
温度の設定
- ⑤ センサーボタン ⑤
制限時間の設定や連続運転のリセット。

表示ランプ

- ⑥ 運転時間の表示ランプ
1 h = 1 時間
2 h = 2 時間
3 h = 3 時間
4 h = 4 時間
表示なし = 連続運転
- ⑦ セグメントバー表示ランプ
温度の表示
- ⑧ 表示ランプ ⑧

低温調理モードが設定されていることを示します。

- ⑨ 表示ランプ ⑨

食品の保温モードが設定されていることを示します。

- ⑩ 表示ランプ ⑩

お皿、食器の温めモードが設定されていることを示します。

- ⑪ 表示ランプ ⑪

カップ、グラスの温めモードが設定されていることを示します。

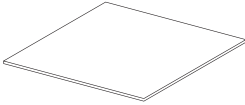
- ⑫ 表示ランプ ⑫
モバイル端末による制御が有効になっていることを示します。

- ⑬ 光インターフェイス
(ミーレサービス技術者専用)

アクセサリー

ご購入の機器に同梱されている付属品ならびに別売りのアクセサリーはいずれもミーレからご購入いただけます(「アクセサリーと洗剤」を参照)。

すべり止めマット



食器をしっかり固定します。

レシピブック

ミーレのテストキッチンからの最高のレシピを選択しています。

初めてお使いになる前に

- 保護フィルムやステッカーを取り除きます。
- 安全や設置に関するステッカーや型式表示シールははがさないでください。





これにより、サービスや修理作業が簡単になります。

初めてお使いになるときのクリーニング

- すべり止めマットをビルトインウォーマーから取り外します。きれいなスポンジおよび温かいお湯と少量の食器用洗剤との混合液を用いるか、または湿ったマイクロファイバークロスで軽くこすります。
- すべり止めマットを柔らかい布で拭き取り、乾かします。
- 湿らした布で本体の内側と外側を拭いて、埃や包装の残り物を取り除きます。
- すべての表面を柔らかい布で拭いて乾かします。
- すべり止めマット を引き出しに取り付けます。

初めてお使いになるときの加熱

空の状態ですらなくとも2 時間加熱します。

- ① センサーを押して、電源を入れます。
-  のマークが点灯するまで  センサーに繰り返しタッチします。
- 温度表示の一番右側のセグメントが点灯するまで  センサーに繰り返しタッチします。
- **2 h** が点灯するまで、 センサーに繰り返しタッチします。
- 引き出しを閉めます。

引き出しにはコンタクトスイッチが付いています。これにより機器のヒーターとファンは、引き出しを閉じているときにのみ作動します。

2 時間後に本体の電源が自動的に切れます。

金属部品には保護コーティングが施されています。そのため、初回加熱時にわずかなおいを発生場合があります。においや蒸気はしばらくすると消え、接続や機器の不具合を示すものではありません。

初めて加熱するときは、キッチンの換気が十分に行われるようにすることが重要です。

初めてお使いになる前に

Miele@home

本製品にはWiFiモジュールが内蔵されています。

この機能を使用するには、以下が必要です。

- WiFiネットワーク
- Mieleアプリ
- ミーレのユーザーアカウント：ユーザーアカウントはMieleアプリ経由で作成できません。

本製品をご家庭のWiFiネットワークに接続すると、Mieleアプリがガイドします。

本製品をWiFiネットワークに接続すると、たとえば以下を行うためにアプリをご利用いただけます：

- 本製品の操作状態に関する情報にアクセス
- 進行中の調理プロセスに関する情報を取得
- 進行中の調理プロセスの終了

本製品はネットワークに接続したスタンバイ時に、最大 2 W を必要とします。

本製品を設置する前に、WiFiネットワークの電波が十分であることを確認してください。

WiFi 接続の利用について

WiFi 接続は他の電化製品（電子レンジや遠隔操作のおもちゃなど）と周波数帯域を共有しています。そのため、断続的または完全な接続障害が発生する可能性があります。搭載された機能が常に利用可能であるという保証はできかねますので、ご了承ください。

Mieleアプリ

Mieleアプリは、Apple App Store[®] または Google Play Store[™]から無料でダウンロードできます。



初めてお使いになる前に

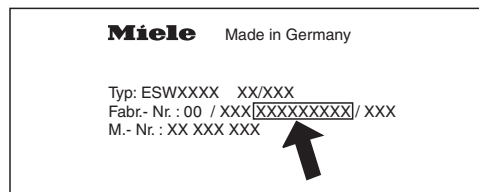
アプリ経由の接続

Miele@mobileアプリは、ネットワークへの接続に使用できます。

- Miele@mobileアプリをモバイル端末にインストールします。

ログインには、次が必要です：

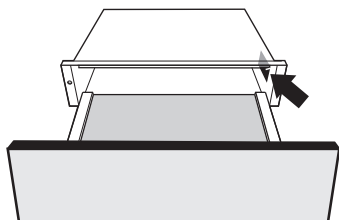
1. WiFiネットワークのパスワード
2. ビルトインウォーマーのパスワード



ビルトインウォーマーのパスワードは、製造番号の下9桁から構成されます。製造番号は、機器の型式表示シールに記載されています。



型式表示シール

型式表示シールは次の場所にあります。



- アプリで機器のログインを始めます。画面の指示に従います。

ビルトインウォーマーでWiFiを有効にするように要求された場合は、次の手順に従ってください：


- 本体の電源を切ります。
-  センサーボタンを長押しします。
- 同時に  センサーボタンをタッチします。

2 hが常時点灯し、**3 h**が点滅します。

ビルトインウォーマーは10分以内での接続の準備ができています。

- アプリの指示に従います。

接続に成功すると、**2 h**と**3 h**が常時点灯します。


-  センサーボタンにタッチして、ビルトインウォーマーの接続モードを終了します。

ビルトインウォーマーはアプリで操作できるようになります。

初めてお使いになる前に

WPS経由で接続

お使いのWiFiルーターは、WPS (WiFi Protected Setup)を搭載していなければなりません。

- 本体の電源を切ります。
-  センサーボタンを長押しします。
- 同時に \square センサーボタンをタッチします。

2 hが常時点灯し、**3 h**が点滅します。

WPSの接続は、WiFiルーターと同時にビルトインウォーマーでも開始する必要があります。

- 数秒後にウォーマーの \square センサーボタンをタッチします。

しばらくすると、**2 h**が常時点灯し、**3 h**と**4 h**が点滅します。

ビルトインウォーマーは10分以内での接続の準備ができています。

- WiFiルーターでWPS接続を開始します。

接続に成功すると、**2 h**と**3 h**が常時点灯します。

- \square センサーボタンにタッチして、ビルトインウォーマーの接続モードを終了します。

ビルトインウォーマーはアプリで操作できるようになります。

接続が失敗した場合、ルーターのWPSが迅速に有効化されていなかった可能性があります。上記の手順を繰り返します。

ヒント: WiFiルーターがWPSを搭載していない場合は、Miele@mobileアプリ経由で接続してください。

WiFiからのログオフ (工場出荷時設定)

新しいWiFi接続を設定するには、既存のWiFi接続を切断する必要があります。

- 本体の電源を切ります。
- \square センサーボタンを長押しします。
- 同時に \square センサーボタンをタッチします。

WiFi接続がある場合は、**2 h**と**3 h**が常時点灯します。

ビルトインウォーマーは10分以内に接続を切断する準備ができています。

- \square センサーボタンをタッチします。

2 hが常時点灯し、**3 h**が点滅します。

数秒後、**2 h**と**3 h**が点滅を開始します。この時点で接続は切断されています。


- \square センサーボタンにタッチして、ビルトインウォーマーのログオフモードを終了します。

WiFi接続は切断されました。ここで新しい接続を設定することができます。

本製品を処分する場合、販売する場合、中古品を作動させる場合は、WiFiをログオフします。すべての個人データが削除され、以前の所有者が本製品にアクセスできなくなることを確実にする唯一の方法です。

操作


本製品を使用する

 汚れたり覆われたセンサーボタンによる誤作動。

センサーボタンが反応しない、または意図しないスイッチの電源が入ることもあります。機器が自動的に無効になることさえあります。




センサーボタンと表示ランプを清潔に保ってください。

センサーボタンや表示ランプの上に物を置かないでください。


 液体による損傷。

機器の中に液体が入ると、ショートするおそれがあります。

液体がこぼれないように、慎重に物をのせた引き出しを開閉してください。

- 引き出しを開けます。
- ① センサーボタンを押して、電源を入れます。
- 必要な操作モードが点灯するまで、 センサーボタンに繰り返しタッチします。
- 必要な温度のセグメントが温度ディスプレイに点灯するまで、 センサーボタンに繰り返しタッチします。
- 操作時間に必要な時間数が点灯するまで、 センサーボタンに繰り返しタッチします。
- 引き出しを閉めます。

MobileStart (モバイルスタート) の使用





-  センサーをタッチして、MobileStart (モバイルスタート) を有効にします。

 センサー上の表示ランプが点灯します。これにより、Miele@mobileアプリでビルトインウォーマーを操作できます。

センサーによる操作は、アプリによる操作よりも優先されます。


操作モード

次の操作モードがあります:


-  カップ、グラスの温め
-  お皿、食器の温め
-  食品の保温
-  低温調理

次に電源を入れたときに、最後に選択された操作モードが自動的に有効になり、操作パネルに表示されます。

本製品には、温風を庫内全体にむらなく行き渡らせるファンが付いています。ファンはすべての操作モードで継続的に作動します。


お皿、食器の温めと食品の保温を同時に使用できます。この場合  「食品の保温」モードを使用してください。

 熱い食器により燃える危険性があります。


空の食器は  「食品の保温」モードで加熱すると非常に熱くなります。

食器を取り出すときはオープンの手袋を使用してください。

運転時間

 乾燥した食品による火災のおそれ。温める時間が長いと食品が乾燥し、引火するおそれがあります。稼働中に本製品から長時間離れないようにしてください。

ビルトインウォーマーは連続運転モードに設定されています (低温調理を除く)。本製品には安全スイッチオフ機能が取り付けられていて、最大12時間の連続操作後に電源が自動的に切れます。

 センサーにタッチして、運転時間を選択することができます。1回触れると1時間 (1 h)、2回触れると2時間 (2 h) というように、最大4時間まで選択可能です。

5回目に触れると、連続運転モードに戻ります。

操作

温度設定

各操作モードにはそれぞれ温度範囲があります。工場出荷時の推奨設定温度は太字で示されています。🌡️ センサーにタッチすることで、温度を5°Cずつ変えることができます。

次回電源を入れたときに、最後に選択された温度が自動的に有効になり、操作パネルに表示されます (低温調理を除く)。

温度表示	温度 [°C]*			
	☐	⌒	☰	🌡️
■☐☐☐☐	40	60	65	65
☐■☐☐☐	45	65	70	70
☐☐■☐☐	50	70	75	75
☐☐☐■☐	55	75	80	80
☐☐☐☐■	60	80	85	85


* 空のビルトインウォーマーの中央部分で測定された概算温度

アドバイス

食品の最適な状態を維持するために、以下の点に注意してください:

- 熱い食品は予熱した食器にのせます。食器を予熱するために、本体が加熱されている間に食器を入れてください。
- 焼いたり炒めたりした食品のカリっとした食感を保ちたい時は、フタをしないでください。これらの種類の食品はより高い温度で保温する必要があります。
- 水分の多い食品や液体、表面に膜が生じる可能性のある食品は、耐熱性のあるホイルで覆ったり、フタをします。
- 吹きこぼれを防ぐため、食器に食品を入れ過ぎないようにしてください。
- 作りたての食品は、保温されている食品よりも熱くなっています。予熱されたお皿に食品をサーブします。
- 食品の栄養分は調理する間に失われ、保温中にも減り続けます。保温時間が長いほど、失われる栄養分は多くなります。
- 加熱が進むので、長時間にわたって食品を保温しないことをおすすめします。
- 引き出しを頻繁に開閉すると、食品が冷めることがあります。
- 引き出しは乱暴に開け閉めしないでください。液体がこぼれて通気孔または本体の内部に入り込む可能性があります。

食品の保温

 低すぎる温度を使用することによって引き起こされる健康上のリスク。

食品を保温するために使用される温度が低すぎると、食品中に細菌が発生することがあります。

☞ 「食品の保温」モードのみを使用してください。

このモードは調理直後の食品、すなわちまだ熱い食品を保温するためのものです。冷たくなった食品を再加熱するためのものではありません。

- ☞ 「食品の保温」モードを選択します。
- 必要な運転時間を選択します。

庫内が必要な温度に達するよう、約15分間本体を予熱します。

- 本体が加熱されている間に、空の食器を引き出しに入れます。
- 15分後に引き出しから予熱した食器を取り出し、熱い食品を盛り付けます。引き出しから食器を取り出すときはオープンの手袋を着用してください。
- 液体がこぼれないように注意しながら、食器を引き出しにゆっくりと入れてください。

設定

食品	容器	容器のフタ	☰ 設定の温度	位置
				底面
ステーキ (レア)	皿	不要	■□□□□	○
ベーキング/グラタン	グラタン皿	要	□□□■□	○
ロースト肉	皿	要	□□■□□	○
シチュー	深皿	要	□□□■□	○
フィッシュフィンガー	深皿	不要	□□□□■	○
ミートソース	深皿	要	□□□■□	○
ベジタブルソース	深皿	要	□□□■□	○
グーラッシュ	深皿	要	□□□■□	○
マッシュポテト	深皿	要	□□■□□	○
ワンプレート料理	皿	要	□□□■□	○
ベーkdポテト/ 皮つきのゆでたじゃがいも	皿/深皿	要	□□■□□	○
シュニッツェル	深皿	不要	□□□□■	○
パンケーキ/ ポテトケーキ	皿	不要	□□□□■	○
ピザ	皿	不要	□□□□■	○
皮なしのゆでたじゃがいも	深皿	要	□□□■□	○
ソース	深皿	要	□□□■□	○
シュトゥルーデル	皿	不要	□□□■□	○
白パンの温め	-	不要	■□□□□	○
ロールパンの温め	-	不要	■□□□□	○

食器の温め

アドバイス

- 食器を引き出し全体に並べてください。お皿を積み重ねると、個々の食器に比べ温めるのに時間がかかります。食器を積み重ねないといけない場合は、引き出しの前方に置いて下さい。
- 大きな盛付皿を通気孔のすぐそばに置かないでください。これらは温風の出口を塞ぎます。食器は均等に加熱されなくなります。
- カップやグラスに関しては、最高温度(60°C)を超えないように、□「カップ、グラスの温め」モードを選択してください。
- 加熱した食器は急速に冷めてしまいます。使う直前まで本体から出さないようにしてください。

加熱時間

様々な要因が加熱時間に影響します。


- 食器の素材や厚さ
- 食器の量
- 食器の並べ方
- 温度設定

そのため必要な時間は場合によって異なります。□「お皿、食器の温め」モードでの所用時間は以下を参考にしてください。

- 6人分の食器セットの加熱は約30-35分
- 12人分の食器セットの加熱は約40-45分

本製品をお使いになるうちに、それぞれのご家庭においての最適な設定がわかるようになります。

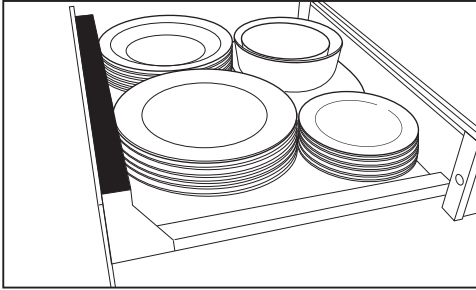
容量

 乗せ過ぎによる損傷のおそれ。
引き出しに食器をのせすぎると伸縮ランナーが損傷します。
ビルトインウォーマーの最大耐荷重量は
25 kgです。

容量は食器のサイズと重さにより大きく異なります。

ESW 7010

収容パターンの目安です。



6人分の食器セット

ディナープレート6枚	Ø 26 cm
スープ皿6枚	Ø 23 cm
デザート皿6枚	Ø 19 cm
楕円形のサーブ用皿1枚	32 cm
サーブ用の皿1枚	Ø 16 cm
サーブ用の皿1枚	Ø 13 cm

あるいは

ディナープレート12枚	Ø 26 cm
スープ皿18枚	Ø 23 cm
スープカップ16個	Ø 10 cm
ディナープレート6枚と スープ皿6枚	Ø 26 cm Ø 23 cm
ピザプレート6枚	Ø 36 cm
エスプレッソカップ72個	Ø 5.9 cm
カプチーノカップ30個	Ø 8.8 cm
グラス30個	Ø 6.7 cm (高さ8 cm)

低温調理

低温調理では、食材は長時間かけて低温で調理されます。この方法を用いると、ゆっくりと調理されることで食材から失われる水分は少なくなり、ジューシーで柔らかさが保たれます。

他のミーレビルトイン機器のフードプローブがビルトインウォーマーに使用されている場合、ビルトイン機器に影響を与えるおそれがあります。

ミーレのビルトイン機器のフードプローブは、付属されている機器でのみ使用してください。

正確な温度で調理するために料理用芯温計を用いて肉の中心温度を測ることをお勧めします。正確に調理することができます。

中心温度

食品はビルトインウォーマーの中で最高70°Cの中心温度まで調理することができます。70°C以上の中心温度で調理する必要がある食品は、ビルトインウォーマーの中で調理するには適していません。

中心温度の表示によって肉の中心部の火の通り具合がわかります。

肉の場合、中心温度が低いほど、火の通り具合は弱くなっています。

- 45-50°C = レア
- 55-60°C = ミディアム
- 65°C = ウェルダン

調理時間

調理時間は食品の大きさによって異なり、1～6時間です。

本体を適切な調理用容器で15分間予熱します。これにより、食器と庫内が必要な温度に達します。

例:


プログラム時間の選択: 1 h

実際の運転時間: 1 時間15 分

注意

- きちんと吊るされた肉を使用してください。
- おいしい料理を作るためには、肉の質が非常に重要です。
- 食材は室温に戻します。調理する約15分前に冷蔵庫から出してください。

低温調理モードの使用

- 低温調理  モードを選択します。
- 耐熱皿を引き出しに入れます。

本体は15分間自動的に予熱され、その後、工場出荷時設定の4hの運転時間で85°Cの設定温度で作動します。

違う設定で調理したい場合は、次のページの調理一覧表を参照してください。

- 必要に応じて、希望の温度を選択します。
- 必要に応じて、希望の運転時間を選択します。
- 予熱した後、料理を食器にのせます。
- 料理用芯温計を使用する場合:
先端が中心にくるように料理用芯温計を食品に差し込みます。誤った測定値が示されるおそれがあるので、骨や脂肪の層と接触しないように注意してください。
- 温度が調理一覧表に記載されている中心温度より約10°C (基準値) 下がったら、温かいビルトインウォーマーから食品を取り出します。

大きな食材は温度差があまりない状態を推奨しています。

- コンロの上で強火にかけて表面全体を焼きます。

アドバイス

- 食品をずっと調理しないでください。調理後に食品をもう一度焼いてください。
- 食品はすぐに切り分けることができます。ねかせる必要はありません。
- 食品が急に冷えるのを防ぐため、予熱された皿でサーブしてください。

低温調理

調理用容器を15分間予熱します。この時、食品を室温に戻してください。

庫内の予熱した容器に食品をのせます。

一覧表に記載されている調理時間は目安です。必要に応じてさらに長く調理することができます。

牛肉

種類	⌚ [min]	🌡️* [° C]	🕒 [min]	🌡️←
メダリオン 厚さ3-4 cm	片面につき1	45-50	45-60	□□■□□
	片面につき1-2	55-60	65-80	□□□■□
	片面につき2	65	95-110	□□□□■
サーロインステーキ 約 170 g	片面につき1	45-50	45-60	□□■□□
	片面につき2	55-60	65-80	□□□■□
	片面につき2	65	95-110	□□□□■
ランプステーキ 約 200 g	片面につき1	45-50	35-45	□□■□□
	片面につき1-2	55-60	45-60	□□□■□
	片面につき2	65	95-110	□□□□■

* 45-50° C レア/55-60° C ミディアム/65° C ウェルダン

⌚ 表面を焼く時間/🌡️中心温度/🕒調理時間/🌡️←設定温度

仔牛肉

種類	⌚ [min]	🌡️* [° C]	🕒 [min]	🌡️←
メダリオン 厚さ3-4 cm	片面につき1	45-50	40-55	□□■□□
	片面につき2	55-60	60-75	□□□■□
	片面につき2	65	90-105	□□□□■
ステーキ 約 160 g 厚さ2 cm	片面につき1	45-50	15-30	□□■□□
	片面につき2	55-60	30-45	□□□■□
	片面につき2	65	65-80	□□□□■

* 45-50° C レア/55-60° C ミディアム/65° C ウェルダン

⌚ 表面を焼く時間/🌡️中心温度/🕒調理時間/🌡️←設定温度

豚肉

種類	⌚ [min]	🌡️* [° C]	🕒 [min]	🌡️←
フィレ 約550 g	合計6-8	65	90-110	□□□□■
メダリオン 厚さ約4 cm	片面につき2	65	85-100	□□□□■

* 65° C ウェルダン

⌚ 表面を焼く時間/🌡️中心温度/🕒調理時間/🌡️←設定温度

ラム肉

種類	⌚ [min]	🌡️* [° C]	🕒 [min]	🌡️←
ラムのあばら肉 約170 g	2-4	60	45-60	□□□■□
	2-4	65	85-100	□□□□■
ラムのあばら肉 約400 g	2-4	60	45-60	□□□■□
	2-4	65	85-100	□□□□■
フレンチトリム ラムのあばら肉 約600 g	片面につき2	60	45-60	□□□■□
	片面につき2	65	95-110	□□□□■

* 60° C ミディアム/65° C ウェルダン

⌚ 表面を焼く時間/🌡️中心温度/🕒調理時間/🌡️←設定温度

ジビエ

種類	⌚ [min]	🌡️* [° C]	🕒 [min]	🌡️←
鹿肉のメダリオン 厚さ3-4 cm	片面につき2	60	65-80	□□□□■
	片面につき2	65	95-110	
鹿肉骨なしサドル肉 約800 g	片面につき2	60	55-70	□□□□■
	片面につき2	65	95-110	

* 60° C ミディアム/65° C ウェルダン

⌚ 表面を焼く時間/🌡️中心温度/🕒調理時間/🌡️←設定温度

低温調理

魚

種類	⌚ [min]	🌡️ [° C]	🕒 [min]	🌡️←
サーモン 400 g	皮面を2	52	45-60	□□□□■
マス (丸ごと) 約350 g	片面につき2	52	15-30	□□□□■
タラ 200 g	焼き無し	52	75-90	□□□□■
鯛 (丸ごと) 約480-500 g	片面につき2	52	25-40	□□□□■
スズキ (丸ごと) 約480-500 g	片面につき2	52	20-35	□□□□■

⌚ 表面を焼く時間 / 🌡️ 中心温度 / 🕒 調理時間 / 🌡️← 設定温度

その他の使用

食品	容器	容器のフタ	☺	☐	🕒 [h:min]
果実の解凍	ボウル/深皿	不要	■□□□□		12:50
ゼラチンを溶かす	ボウル	不要	□□□□■		12:15
イースト生地の発酵	ボウル	要(皿)		■□□□□	12:30
ヨーグルトを作る	蓋付きヨーグルト瓶	-		□■□□□	5:00
ライスブディング (調理の仕上げ)	深皿	要(蓋)	□□□□■		12:40
チョコレートを溶かす	ボウル	不要	□□□□■		12:20
冷凍野菜の解凍	ボウル	不要	□□■□□		1:00

☺ 設定の温度 / ☐ 設定の温度 / 🕒 調理時間

ミーレのビルトイン機器とのネットワーク

ネットワーク接続することにより、他のミーレのビルトイン機器の操作状態に応じて、ビルトインウォーマーを自動的に作動させることができます。

例:

ビルトインウォーマーは、ネットワーク接続されたビルトイン機器を使用する前後に適切なタイミングで食器を予熱します。

必要な条件

ビルトインウォーマーを他のビルトイン機器とネットワーク接続するには、以下の条件を満たす必要があります:

- ビルトインウォーマーがMiele@homeを経由して家庭のWiFiネットワークに接続されていること。
- 他のビルトイン機器がMiele@homeを経由して家庭のWiFiネットワークに接続されていること。

ネットワーク接続をする


ネットワーク接続は、通常Miele@mobileアプリを経由して行われます。

この機能の詳細については、「初めてお使いになる前に - Miele@home」およびMiele@mobileアプリを参照してください。

操作パネルによる操作は、アプリによる操作よりも優先されます。

宗教上の慣習に対応するため、本製品はサバトの期間に対してプログラムすることができます。このモードは約72時間後に自動的にオフになり、通常の動作に戻ります。この機能が有効になると調理時間設定が無効になり、センサーボタンを通常より長くタッチする必要があります。

サバトモードを有効にする


- 必要に応じて、電源を切ります。
 -  センサーボタンを長押しします。
 - 同時に① センサーボタンをタッチします。
- 1 h、2 h、3 h、4 h**が点灯します。
- 必要な動作モードと温度を設定します。

サバトモードを無効にする


設定期間が終わる前にサバトモードを無効にすることができます。

- ① センサーボタンを長押しします。
- すべてのディスプレイがオフになります。
- ビルトインウォーマーは再び通常モードになります。

清掃とお手入れ

 湿気の侵入による破損のおそれ。
スチームクリーナーからの蒸気が電気部品に到達し、ショートを引き起こすおそれがあります。
本製品を掃除するときは、スチームクリーナーを使用しないでください。

不適切な洗剤を使用すると、製品の表面が変色するまたは損傷するおそれがあります。表面は傷つきやすくなっています。ガラスに傷がつくと、状況によっては破損するおそれがあります。
洗剤の残留物はすぐに拭き取ってください。
研磨入りのスポンジや洗剤は絶対に使用しないでください。

 高温になった庫内から燃えるおそれがあります。
庫内は使用后、熱くなります。
お手入れ前に本体を安全な温度まで冷却してください。


- 使用後は必ず本製品全体をきれいにし、乾かしてください。

不適切な洗剤

表面を傷つけないようにするために、次のものは使用しないでください。

- ナトリウム化合物、アンモニア、酸、塩素系漂白剤を含む洗剤
- カルキ除去剤を含む洗剤
- 研磨剤入りの洗剤（磨き粉、クリームクレンザーなど）
- 溶剤を含む洗剤
- ステンレス用の洗剤
- ガラスセラミッククッカー用の洗剤
- 食器洗い機用洗剤
- オープン用洗剤またはスプレー
- グラス用洗剤
- 研磨剤入りの硬いスポンジやブラシ（鍋磨き用スポンジなど）
- 尖った金属ペラ

本体前面と庫内の清掃

 汚れたり覆われたセンサーボタンによる誤作動。


センサーボタンが反応しない、または意図しないスイッチの電源が入ることもあります。機器が自動的に無効になることさえあります。

センサーボタンと表示ランプを清潔に保ってください。

センサーボタンや表示ランプの上に物を置かないでください。


- 温かいお湯で薄めた食器用台所洗剤を布またはきれいなスポンジにつけて全ての汚れを取り除きます。
- その後きれいな水で拭き取ります。
- お掃除後、柔らかい布で表面を拭き、乾かします。

すべり止めマットのお手入れ

 誤った洗浄による損傷。

すべり止めマットを食器洗い機や洗濯機で洗うと、破損するおそれがあります。

すべり止めマットは手洗いできれいにしてください。

 誤った乾燥による損傷。

すべり止めマットをオープンで乾燥させると損傷するおそれがあります。



乾燥させるためにオープンに入れないでください。

- すべり止めマットを引き出しから取り外します。
- 温かいお湯で薄めた食器用台所洗剤を使用してすべり止めマットを洗います。
- 柔らかい布ですべり止めマットを拭いて乾かします。
- すべり止めマットは、完全に乾いてから引き出しに戻してください。

こんなとき、どうしたらいい？

日常の使用で発生する本体の性能に関する小さな不具合などは、間違った操作が原因の場合もあります。

以下のトラブルシューティングガイドにより、故障の原因を見つけ、直すことが出来る場合があります。ただし、次の注意点には十分ご注意ください。修理およびその他の作業を非専門技術者が行った場合、使用中に大きな危険を引き起こす可能性があります。電気機器の修理は、必ず地域および国の安全基準に厳密に従って、適任な有資格者が行わなければいけません。

問題	原因および対策
ビルトインウォーマーが加熱しません。	機器が正しく接続されておらず、電源が入りません。 ■ プラグを差し込みます。
	ヒューズが切れました。 ■ ブレーカーを戻します。(定格消費電力については型式表示シールを参照)。本体のスイッチを入れ直しても入らない場合は、資格のある電気技術者またはミーレのカスタマーサービスに連絡してください。
操作中の音	音は均等に熱を行き渡らせるための温風を循環させるファンからでています。これは故障ではありません。
食品が十分に温まりません。	食品の保温  機能が選択されていません。 ■ 正しい操作モードを選択してください。
	設定温度が低すぎます。 ■ より高い設定温度を選択してください。
	通気口が塞がっています。 ■ 空気が自由に循環できることを確認してください。
食品が熱すぎます。	食品の保温  機能が選択されていません。 ■ 正しい操作モードを選択してください。
	設定温度が高すぎます。 ■ より低い設定温度を選択してください。
食器が十分に熱くなりません。	— お皿、食器の温めモードが選択されていませんでした。 ■ 正しい操作モードを選択してください。
	設定温度が低すぎます。 ■ より高い設定温度を選択してください。
	通気口が塞がっています。 ■ 空気が循環できることを確認してください。
	食器の加熱所用時間を十分に満たしていません。 ■ 食器の加熱時間は多くの要因の影響を受けます（「食器の温め」を参照）。

こんなとき、どうしたらいい？

問題	原因および対策
食器が熱すぎます。	<p>～ お皿、食器の温めまたは☐ カップ、ガラスの温めモードが選択されていませんでした。</p> <p>■ 正しい操作モードを選択してください。</p> <p>設定温度が高すぎます。</p> <p>■ より低い設定温度を選択してください。</p>
フロントパネルの上端部のすれ傷。	<p>ビルトインウォーマーの上部に機器を取り付けたり取り外したりすると、すれ傷が残ります。</p> <p>■ 標準的な研磨パッドの研磨面で表面をこすり、すれ傷を慎重に除去してください。</p>

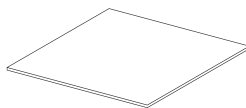
アクセサリーと洗剤

ミーレは本製品で使用できる便利なアクセサリー品や洗剤をご用意しています。

これらの製品は、ミーレオンラインショップでご注文いただけます。

ミーレ・カスタマーサービス（連絡先情報については裏表紙を参照）またはミーレ代理店にご注文いただくことも可能です。

すべり止めマット




食器をしっかり固定します。

マイクロファイバークロス

指紋や軽い汚れを落とします。

電源接続と設置

 誤った設置による損傷のおそれ。

誤った設置は、本製品や組み合わせた機器に損傷を与えるおそれがあります。
機器は資格のある技師のみが設置しなければいけません。

製品をビルトインした後、コンセントの抜き差しが容易でなければいけません。

ビルトインウォーマーは組み合わせができるミーレ機器と設置する場合のみビルトインが可能です。それ以外の製品との組み合わせで使用した場合、問題のない操作をミーレは保証いたしかねます。

ビルトインウォーマーと組み合わせる機器のビルトインは、双方の重量に耐えうる固定された棚板に取り付けなければいけません。

機器を組み合わせてビルトインする場合は、組み合わせる機器の取扱説明書に記載されている指示に従うことが重要です。

本製品を設置する際は、次の点に注意してください。

- 食器の中身が見えるようにしてください。これによって、熱い食品の吹きこぼれによる火傷を防ぐことができます。
- 引き出しが完全に引き出せるだけのスペースの確保が必要です。

設置

設置上の注意

ビルトインウォーマーは、以下のミーレのビルトイン機器と組み合わせて使用することができます。

- 機器の前面幅が **595 mm** のすべてのオープン
- 機器の前面幅が **595 mm** のすべてのスチームオープン
- 機器の前面幅が **595 mm** のすべてのコーヒーマシン
- 機器の前面幅が **595 mm** のすべての電子レンジ機能付オープン

組み合わせる機器はビルトインウォーマーとの間に棚板を置かずに直接のせてビルトインできます。

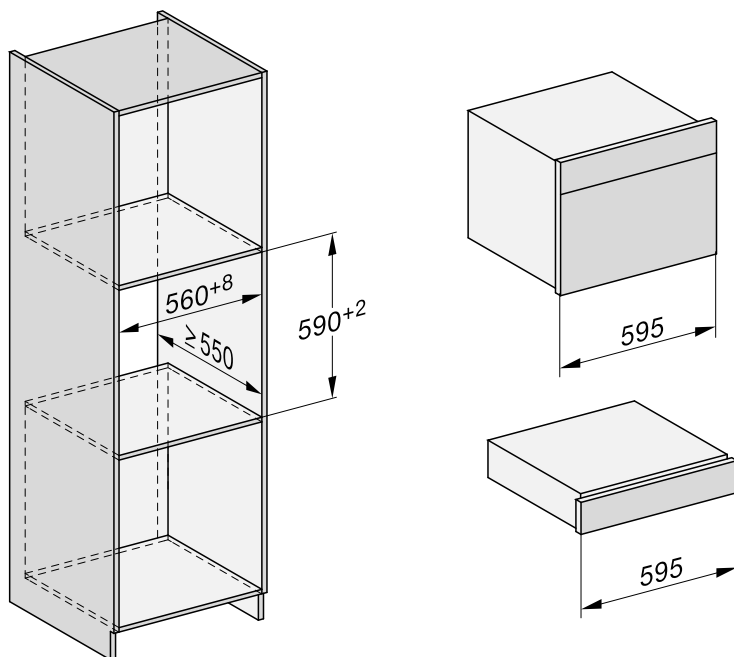
ビルトインウォーマーは60cm/45cmの高さのモデルと利用が可能です。必要な開口寸法を確保するために、組み合わせる機器のビルトイン寸法にビルトインウォーマーのビルトイン寸法を加えなければいけません。

設置寸法 ESW 7010

すべての寸法はmm表示です。

開口高さ 450 mm の機器との組み合わせ

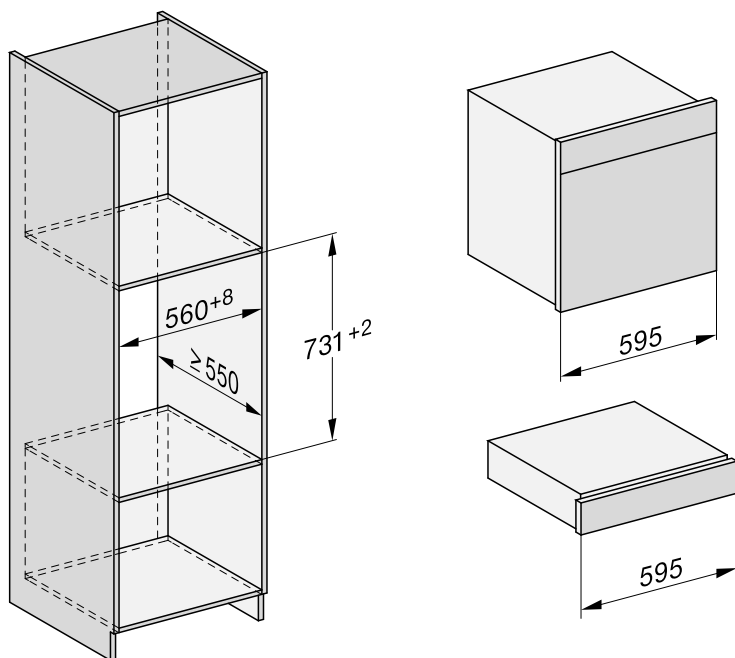
収納キャビネットの背面には背板は付けないでください。別刷の「設置・施工手順書」に従ってください。



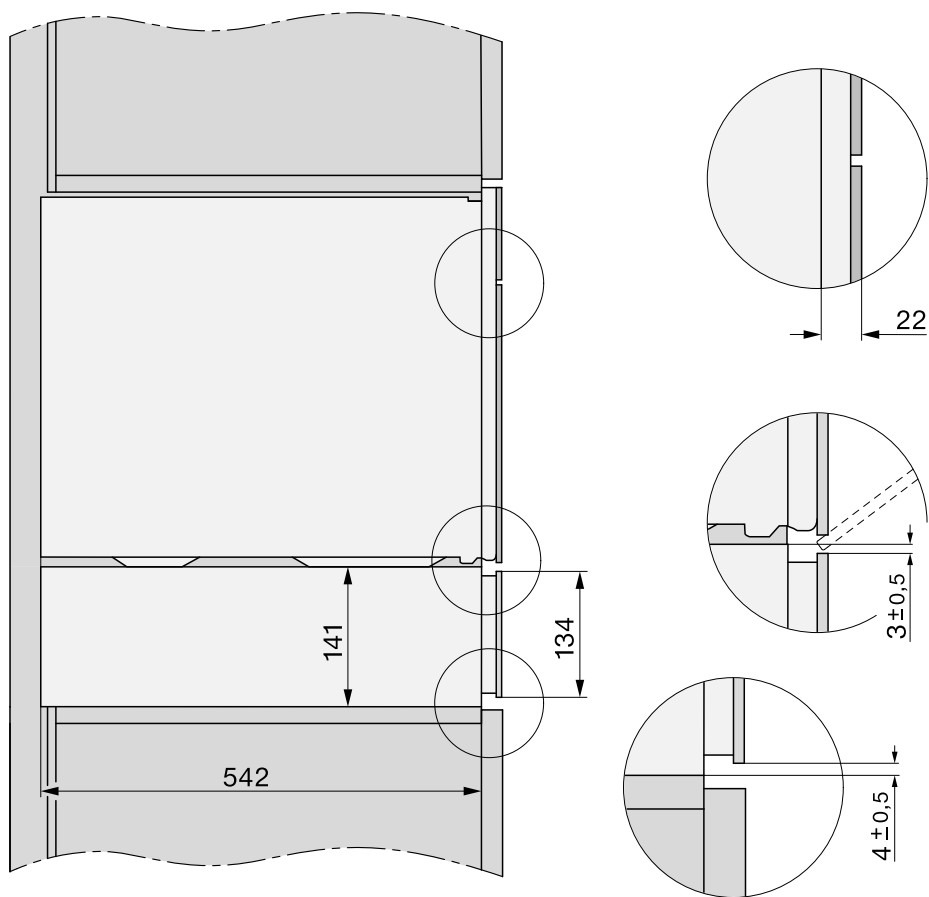
設置

開口高さ 590 mm の機器との組み合わせ

収納キャビネットの背面には背板は付けしないでください。別刷の「設置・施工手順書」に従ってください。

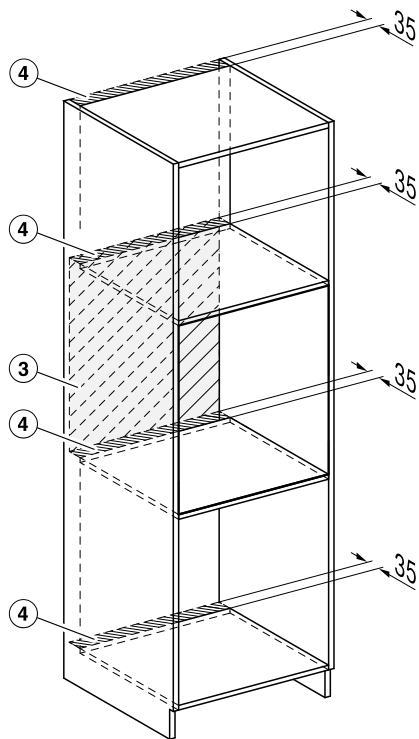
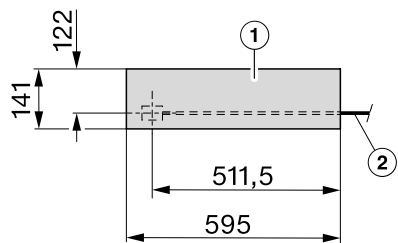


側面図



設置

接続と換気

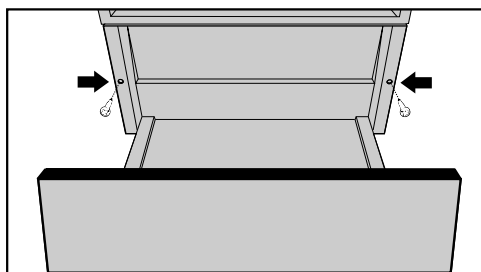


- ① 正面図
- ② 電源コード
- ③ このエリアには電源接続を設けないこと
- ④ 換気用開口部、最小 $18,000 \text{ mm}^2$

設置

ビルトインウォーマーが置かれる底面が清潔で水平であることを確認してください(水準器を使用してください)。これは機器が正しく機能するために重要です。

- ビルトインウォーマーを、前面がキャビネットと揃うまで押し込み、キャビネット内で位置が正しく調整されていることを確認します。




- 引き出しを開き、付属の2本のネジを使ってキャビネットの側面に固定します。
- 組み合わせる機器を設置するときは、フロントパネルの上端にすれ傷がつかないように保護してください。
- 組み合わせる機器を、それに付属の設置・施工手順書に従って設置します。

設置

電源接続

開閉スイッチは容易に点検できる位置に設けることが必要です。これにより、サービス作業が簡単になります。製品をビルトインした後、コンセントの抜き差しが容易でなければいけません。

 電気配線等の作業は、すべて厳正に国および地域の電気設備基準にしたがって適任な有資格者が行わなければなりません。無資格者による設置、修理、その他の工事は危険です。当社は、無許可の工事の責任は負いかねます。

設置または修理作業が完了するまで、本製品の電源を切っていることを確認してください。

本製品は必ず正しく設置してから使用してください。すべての電気部品を確実に遮へいするには正しく設置する必要があります。充電部は露出させないでください。

本製品を延長コードで電源と接続しないでください。延長コードを使用した場合、本製品の安全性は保証されません。

電圧、定格消費電力、アンペア数については、型式表示シールに記載してあります。これらの数値が屋内の主電源に一致していることを確認してください。

本製品の接続は、必ず電気設備基準に合ったブレーカーを経由して行ってください。

また、開閉スイッチは容易に点検できる位置に設けることが必要です。

定格消費電力

型式表示シール参照

接続データ

接続データについては、型式表示シールを参照してください。これらが屋内の主電源と一致することを確認してください。

アフターサービス、型式表示シール

故障の際の連絡先

お客様では対応できない故障が発生した場合は、ミーレ代理店またはミーレ・カスタマーサービスにご連絡ください。

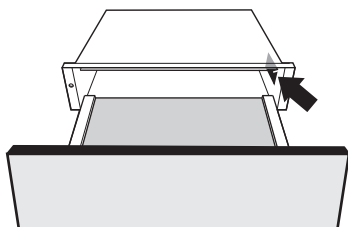
ミーレ・カスタマーサービスの連絡先情報は、本冊子の最終ページにあります。

トレーニングの目的で、電話による通話をモニターし、録音する場合がございます。また本冊子に記載されているようなお客様が対応できる故障でのサービス訪問でも、サービス料金が適用されることにご留意ください。

ミーレにご連絡いただく際は、お使いの機器の型番と製造番号をご用意ください。この情報は、型式表示シールに記載されています。

型式表示シール

型式表示シールは次の場所にあります。



保証条件と保証期間

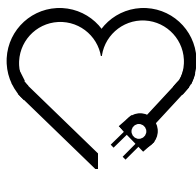
ご使用の製品に同梱されている保証書を参照してください。ご不明な点がございましたら本冊子の最終ページに記載されている弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。

適合宣言

ミーレは、本製品が指令2014/53/EUに準拠していることを宣言します。

WiFiモジュールの周波数帯 2.412-2.472 GHz

WiFiモジュールの最大送信電力 < 100 mW



愛情点検

長年ご使用の調理機器の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 電気コードや差し込みプラグが異常に熱くなる。
- 食品が加熱されないことがある。
- 加熱が止まらないことがある。
- 運転中に異常な音がする。
- 異常な臭いがしたり煙が出る。
- 機器に触るとビリビリと電気を感じることもある。
- その他の異常や故障がある。




●使用を中止してください●

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから差し込みプラグを抜いて、必ずお求めの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険な場合がありますから、絶対になさらないでください。


ご不明な点は下記までお問い合わせください。

ミーレ・ジャパン株式会社

カスタマーサービス 固定電話からはフリーダイヤル

 0120-310-647

携帯電話からはナビダイヤル

 0570-096-300

〒153-0063 東京都目黒区目黒1-24-12 オリックス目黒ビル4階

www.miele.co.jp

ESW 7010

ja-JP

M.-Nr. 11 273 410 / 03